

大分県の日田市立高瀬小学校で『スーパーフォーミュラ出前授業』を実施します

株式会社オートポリス（大分県日田市、代表取締役社長 金子 隆）と株式会社日本レースプロモーション（東京都千代田区、代表取締役社長 上野 禎久）は、4月17日（金）午後2時より、日田市立高瀬小学校にて『スーパーフォーミュラ出前授業』を実施いたします。

本授業は、これからの未来を担う子どもたちに、夢を持つことの大切さや、目標に向かって挑戦し続ける心を育ててもらうことを目的として開催するものです。当日は、スーパーフォーミュラ現役ドライバー 松下 信治選手が講師として登壇し、フォーミュラマシンの仕組みやレースの世界についてわかりやすく解説します。また、松下選手自身のキャリアを通じた経験談や挑戦の歩みを紹介し、子どもたちが将来の選択肢を広げ、自分の夢に向かって踏み出すきっかけとなる時間を目指します。

授業の対象は高瀬小学校の4年生から6年生で、モータースポーツに触れる機会が少ない児童たちにとって、プロレーシングドライバーと直接交流できる貴重な学びの場となります。

さらに授業の最後には、株式会社オートポリス代表取締役社長 金子 隆 より、2026年4月25日（土）～26日（日）に開催される全日本スーパーフォーミュラ選手権第3戦 オートポリス大会の観戦券（家族分4枚+駐車券）を贈呈する予定です。家族と一緒に本物のモータースポーツを体験し、学びがさらに広がる機会を提供いたします。

【松下 信治 選手】



松下信治選手（32）は、F1を目指してFIA F2に5シーズン参戦し、海外レースで豊富な経験を積んだ日本屈指のフォーミュラドライバーです。スーパーフォーミュラにはこれまで6シーズン参戦し、2022年にはB-Max Racingに初優勝をもたらすなど高い実力を発揮してきました。2026年シーズンは、DELIGHTWORKS RACINGからホンダエンジンで参戦し、チームのトップカテゴリー挑戦を牽引するエースドライバーとして期待されています。

【全日本スーパーフォーミュラ選手権について】

アジア圏におけるトップフォーミュラとして半世紀以上の歴史を持ち、現在は伊 ダラーラ社製の「SF23」シャシーと、横浜ゴム製タイヤ、トヨタ・ホンダが開発した2.0Lターボエンジンを使用。F1に次ぐ世界トップクラスの速さと、激しいオーバーテイクシーンが魅力のカテゴリーです。

【スーパーフォーミュラ出前授業概要】

日 時： 4月17日（金）

13時00分 日田市長表敬訪問（日田市役所）

14時00分～15時30分 出前授業（日田市立高瀬小学校）

16時00分 日田林工激励訪問（大分県立日田林工高等学校）

場 所： 日田市立高瀬小学校 〒877-0056 大分県日田市誠和町 781-2

講 師： 松下 信治 選手 DELIGHTWORKS RACING 所属

（次ページに続く）

